

洪水ハザードマップ

板倉町 洪水ハザードマップ

避難とは「難」を「避」けることです。
町が指定した避難場所に行くことだけが避難ではありません。

利根川や荒瀬川等の決壊により、町の大部分で深い浸水と長時間の浸水が想定される板倉町において、町内の避難場所のスペースは絶対的に不足し、劣悪な環境になることが想定されます。そして、長ければ4週間もの間、水は引きません。

そのため、町内の避難場所への避難は、決して適切な避難行動ではありません。町外の知人・親戚宅やホテル等、町外への広域避難を第一に考えてください。

イラスト：アノキタラッパ
「いたくらん」



町では令和2年6月に防災マップを作成し、全世帯に配布しましたが、今回は水災害に特化し、洪水ハザードマップとしてリニューアルしました。避難勧告・避難指示の一体化や水位観測所における基準水位の変更などに対応しています。令和5年5月に策定した洪水時住民避難計画を踏まえ、見やすさと分かりやすさを考慮した洪水ハザードマップとなっています。

洪水ハザードマップを
リニューアル！

近年の災害に基づく避難に関する考え方や最新の防災情報を掲載した洪水ハザードマップを作成しました。住民の皆さんが命を守るための行動を見やすく、分かりやすく解説しています。日頃から防災意識を高め、万が一に備えましょう。

大きな地図面には、想定される最大規模の浸水状況とともに、行政区ごとに指定された避難経路や避難場所を明示しています。

情報面には、洪水時住民避難計画の概要、避難情報や避難すべきタイミングのほか、災害時の持ち出し品、多くのかたが行うことになる車中避難の取り扱いなどについて、まとめて記載されています。

避難場所、避難経路を
確認しよう

防災情報を確認しよう

板倉町 洪水ハザードマップ



自らの命は自らが守るという意識で、自分や家族の命を守るために、日ごろから災害に備えておくことが大切です。災害に備えて、洪水ハザードマップを確認しましょう！

配布場所 役場、各公民館
※下記二次元コードから確認できます。

問合せ 安全安心係
82-6123

非常時の持ち出し品は？
避難経路は？
車中避難には
なにが必要かな？



洪水ハザードマップ
情報を確認できます。

避難とは難を避けることです



自らの命は自らが守る 板倉町総合防災訓練 大規模災害に備えて

令和元年6月23日会場訓練の様子（板倉中学校グラウンド）

令和6年9月29日避難訓練の様子（海老瀬地区緊急避難場所）

犠牲者ゼロを目指し、住民参加型の総合防災訓練を実施します。これに機会に、自らの命は自らが守るという意識を持ち、自らが何をすべきかを考えましょう！

- 令和元年以来、6年ぶりに総合防災訓練を実施します。

総合防災訓練は、関係機関・団体の連携協力のもと、災害発生時の応急対策に関する役割分担の検証と確認、住民の防災に関する意識の高揚が目的です。

自主防災組織の更なる防災力強化を図るため、住民参加型の訓練もあります。

訓練に際して、一人ひとりが「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、行動をしてください。普段から災害発生時に「自らが何をすべきか」を考えましょう。

いざというときのために住民避難訓練、会場訓練に参加しましょう。
- 洪水に備えて
住民避難訓練に参加**

◆訓練日程 9月28日(日)

▼災害対策本部設置訓練
午前7時～

▼避難所・福祉避難所開設訓練
午前7時～

◆洪水時避難訓練（荒天中止）
- 【午前8時】警戒レベル3
高齢者等避難発令（防災ラジオ）
板倉町ではすべての住民が高齢者等避難で避難を開始します。

※町外に広域避難するかたはより早い段階での避難を開始してください。

▼情報伝達訓練 災害対策本部から自主防災組織代表（行政区長）に電話連絡。行政区長は、行政区住民に避難訓練を伝達します。あわせて、避難支援者および避難行動要支援者にも連絡します。

▼住民避難訓練 住民は直ちに避難を開始します。

▼避難所・福祉避難所受入訓練 避難所、福祉避難所で住民を受け入れ、避難状況を確認します。

▼災害広報訓練 町と板倉消防団（水防団）は町内全域で災害広報活動を実施します。

【午前8時30分】警戒レベル4
避難指示発令（防災ラジオ）
【午前9時10分】避難指示解除
▼洪水時避難訓練終了 避難指示解除後、避難訓練を終了します。
- ◆地震に備えて
会場訓練を実施

◆会場訓練（小雨決行）
板倉中学校グラウンド

▼開会式 午前10時～

▼行政区参加型訓練 自主防災組織が3つの体験訓練に参加します。

①火災時の疑似体験（煙体験テント）
②応急給水訓練（給水車からの配給訓練）
③応急救護訓練（簡易担架救護訓練）

▼炊き出し配給訓練 白衛隊による豚汁200食の炊き出し配給を行います。

▼参加協力機関災害復旧訓練 参加協力機関による災害訓練を行います。

①被災箇所情報収集訓練
②水道管・道路復旧訓練
③群馬県防災航空隊（ヘリコプター）による高所救出訓練

▼自由参加 一般参加者向けに、板倉消防団による消火器操作訓練や防災関連展示も実施していますので、ぜひ御来場ください。

※中止する場合は、当日午前7時までに判断し、防災ラジオなどでお知らせします。